

記者発表（発表・資料配布）				
月/日(曜日)	事務所等名	電話	発表者(担当者)	その他の配布先
9/8(金)	JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会 (北播磨県民局県民交流室内)	0795-42-9080	事務局長(県民交流室長)高崎 和則 (県民・商工観光課班長 伊藤 明洋)	東播磨県民局 丹波県民局

『JR加古川線で行く！北はりまレトロ旅「松原タニシの歩く」vol.2』の開催

JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会では、鉄道の利用促進と沿線地域の活性化を図るための取り組みを進めています。

このたび、ラジオ関西の番組『松原タニシの生きる』のラジオパーソナリティでお笑い芸人の松原タニシさんと一緒にJR加古川線（西脇市―谷川間）を利用しながら、北播磨の自然・歴史や文化等を楽しむウォーキングイベントを開催します。

1 開催日 令和5年10月14日（土） 10:30～15:30（予定）

2 行程概要（予定）

コース名	時間（目安）	内容	見どころ	距離（km）
官兵衛の里&清流水辺散策コース（12km）	10:25～10:40	JR 本黒田駅集合	谷川方面行は10:27着 粟生方面行は9:11着	—
	10:45～12:15	【散策】本黒田	黒田官兵衛で有名な「荘厳寺本黒田家略系図」を展示した荘厳寺を見学します。	4.5
	12:25～13:10	【散策】黒田庄①	清流「門柳川」や湧水池「堰切り」など水辺の風景を感じながら歩きます	3
	13:10～13:40	【昼食】 「農家レストラン日時計」	高品質な黒田庄和牛を使用したハンバーグをいただきます	—
	13:40～15:10	【散策】黒田庄②	長い階段に赤い鳥居が並ぶ「岡稻荷神社」や、秀吉が戦勝祈願した際に使用したとされる太閤腰掛石などを巡ります	—
	～15:15	JR 黒田庄駅で解散	粟生方面行は15:29発 谷川方面行は16:12発	4.5

コース名	時間（目安）	内容	見どころ	距離（km）
日本のへそ&レトロ散策コース（6km）	10:15～10:30	JR 日本へそ公園駅集合	谷川方面行は 10:20 着 栗生方面行は 9:19 着	—
	10:35～12:25	【散策】日本へそ公園	昼間の天体観測や東経 135 度と北緯 35 度の交差点「日本のへそ」に建てられた標柱などを見学します	1.5
	12:36～13:00	【散策】西脇市街①	世界的美術家横尾忠則氏の代表作「Y 字路」シリーズに登場する街並みや国登録有形文化財である「旧来住家住宅」を見学します	1.5
	13:00～13:30	【昼食】「梅吉亭」	旧来住家住宅に隣接するレストランで地元野菜を使用したランチをいただきます	—
	13:30～14:00	【買物等】播州織工房館	200 年以上の歴史を誇る地場産品「播州織」と西脇の歴史をうかがい、買い物をします	3
	14:00～15:20	【散策】西脇市街②	機織の神事で有名な「機殿神社」や木造校舎で国の重要文化財に指定された「西脇小学校」を見学します	—
	～15:30	JR 新西脇駅で解散	栗生方面行は 15:39 発 谷川方面行は 16:01 発	—

※内容は一部変更になる場合があります。

3 募集内容

- (1) 募集期間：令和 5 年 9 月 8 日(金)～10 月 2 日(月)
- (2) 募集定員：60 名(各コース 30 名ずつ)
 - ・応募多数の場合は、抽選により決定します。
 - ・応募の際に A、B コースのいずれかをご希望ください。
 - ・集合場所、受付時間等の詳細は、当選連絡時にお知らせします。
- (3) 応募方法：ラジオ関西の WEB サイト「イベント」タブから申込み→
(URL <https://jocr.jp/event/kitaharimaaruku2023/>)
- (4) 参加費用：1,500 円(昼食代、施設利用料、行程内の列車運賃、保険料等を含む。)
- (5) 参加資格：小学生以上(ただし、小学生は保護者の同伴が必要)



4 主催

JR 加古川線・神戸電鉄栗生線・北条鉄道利用促進協議会(事務局：北播磨県民局県民交流室内)

5 問い合わせ

北はりまレトロ旅事務局(ラジオ関西内) TEL：078-362-7375 (平日 10 時～17 時)

官兵衛の里 & 清流水辺散策コース (12km)

※コースは一部変更になる場合があります。

【本黒田散策】



①黒田官兵衛生誕の里石碑

②荘厳寺

【黒田庄散策】



- ①門柳川・湧き水「堰切り」
- ②日時計の丘公園
- ③岡稻荷神社
- ④太閤腰掛石
- ⑤兵主神社

官兵衛の里&清流水辺散策コース(12km)

TIME					距離
10:25～ 10:40		参加者受付	JR加古川線 本黒田駅	本黒田前で参加者集合！（谷川方面行は10:27着、粟生方面は9:11が直近）	
10:40	5	イベントオープニング	JR加古川線 本黒田駅		
10:45～ 12:15	90	【本黒田散策】	・ 荘厳寺	白雉年間創建の古刹で紅葉の名所。江戸時代前期に建立された多宝塔は、兵庫県指定の文化財。「荘厳寺本黒田家略系図」を所蔵しており、持仏堂で複製を公開・展示しています※荘厳寺の本堂・多宝塔まではおそらくあがれません	4.5km
12:21～ 12:25	4	移動（黒田庄駅へ）	J R 加古川線 本黒田→黒田庄駅		
12:25～ 13:05	40	【黒田庄散策①】	日時計の丘公園へ向けて徒歩移動	日時計の丘公園へ向けて徒歩移動 ・道中で門柳川、堰切を歩きながら散策	3km
13:05～ 13:35	30	【昼食】	日時計の丘公園オートキャンプ場「農家レストラン日時計」	人気キャンプ場内のレストランで黒田庄和牛をつかったハンバーグをいただきます	
13:35～ 15:10	95	【黒田庄散策②】	・ 岡稲荷神社（参道下まで） ・ 太閤腰掛石（極楽寺） ・ 兵主神社	かやぶき屋根が特徴の兵主神社などをめぐります。（ガイド協力：黒田庄まちづくり協議会）	4.5km
15:10～ 15:15	5	イベントクロージング	JR加古川線 黒田庄駅	黒田庄駅に戻って解散します。	
15:29		粟生方面行電車発		谷川方面は16:12発	

松原タニシ

兵頭 & 美穂



西城市イメージキャラクター
へそのかんちゃん



「荘厳寺本黒田家略系図」を所蔵
する荘厳寺



荘厳寺・多宝塔への
参道は人気のフォト
スポット



黒田庄駅



門柳川の湧水池・堰き切り



黒田庄和牛を使ったハンバー
グ定食



かやぶき屋根が特徴の兵主神社



赤鳥居が趣ある岡稻荷神社

日本のへそ&レトロ散策コース（6km）

※コースは一部変更になる場合があります。

【日本のへそ公園散策】



- ①テラ・ドーム
- ②岡之山美術館
- ③大正のへそ標識

【西脇市街散策】



- ①旧来住家住宅・梅吉亭
- ②播州織工房館
- ③機殿神社
- ④Y字路発想の地
- ⑤西脇小学校

日本のへそ&レトロ散策コース(6km)

後輩芸人

松原タニシ

TIME					距離
10:15～ 10:30		参加者受付	JR加古川線 日本へそ公園駅	日本へそ公園駅前で参加者集合！（谷川方面行は10:20着、粟生方面は9:19着が直近）	
10:30	5	イベントオープニング	JR加古川線 日本へそ公園駅		
10:35～ 12:25	115	【日本へそ公園散策】	<ul style="list-style-type: none"> ・にしわか経緯度地球科学館「テラ・ドーム」 ・西脇市岡ノ山美術館 ・大正のへそ標識 	今年30周年を迎えたテラドームを訪問。 10:40～ 大型反射望遠鏡で天体観測 11:00～ 自由散策 （館内展示・プラネタリウム、公園内すべり台、岡ノ山美術館を各自散策） 12:00 日本へそ公園駅集合 今年建立100周年「大正のへそ標識」見学	1.5km
12:29～ 12:36	7	移動（新西脇駅へ）	J R 加古川線		
12:36～ 13:00	25	【西脇市街散策①】	・ Y字路3か所	西脇出身の画家・横尾忠則氏の代表作「Y字路」シリーズ。その原点である西脇のまちを散策	1.5km
13:00～ 13:30	30	【昼食】	・ 旧来住家住宅	大正時代に銀行家として活躍した来住梅吉氏の邸宅。国登録有形文化財。隣接するレストラン「梅吉亭」のランチをいただきます（昼食後に邸内見学）	
13:30～ 14:00	30	【播州織工房館見学】	・ 播州織工房館	かつての播州織の織物工場を活用した工房 & アンテナショップ。播州織と西脇の歴史を、横井館長にうかがいます。	
14:00～ 15:20	80	【西脇市街散策②】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西脇区消防会館 ・ 西脇家政高等専修学校 ・ 機殿神社 ・ 横尾忠則 Y字路 発想の地 ・ 西脇小学校 ・ 旭マーケット ※コースは調整中	播州織で栄えた大正時代の街並みや、横尾忠則氏ゆかりの場所を散策。 （ガイド協力：西脇TMO（予定））	3.3km
15:20～ 15:30	10	イベントクロージング	JR加古川線 新西脇駅	新西脇駅に戻って解散します。	
15:39		粟生方面行電車発		谷川方面は16:01	

へその標識
 建立 100周年



建立100周年を迎えた「へその標識」



横尾忠則氏の作品も展示されている
 岡ノ上美術館



宇宙への興味を掻き立てるテラ
 ドームの天体望遠鏡



旧来住家住宅



昼食は、梅吉亭の松花堂弁当



横尾忠則氏のY字路の着想と
 なった光景を散策



播州織工房館では、播州織の魅力、
 栄えた当時の街の様子を解説



昭和レトロ感あふれる「旭マー
 ケット」もめぐります